



里山と残土・産廃

報告者：井村弘子



分科会の内容紹介

- ・日時：2008年5月10日
- ・場所：きぼ一る13階多目的室
- ・参加者数：30名
- ・内容 残土を入れて農耕をすることを行政はどう考えているのだろう

本分科会のまとめ

■木更津真里谷のゴルフ場跡地30haに残土を入れて農耕する業者に対して県はそのうちの5haを許可した。周りの住民は残土でやることを聞いていない。

■木更津農業委員会は賛成できないといったが、千葉県農業委員会は業者の言い分を認めた。



しかも彼らは10月に残土を入れきゅうりを作り築地市場に持っていくという

■出席者たちはみなこのようなことを許可したら千葉県中が残土の畑で埋まってしまいうだろうとそれはおかしいとたくさんの意見が飛び出した。みな怒った。「とんでもないことである。住民に決起を働きかけよう」「県の理不尽を糾弾しよう」と画策を練った。あらゆる方法でこのおかしさを千葉県民に都民に知らせよう。